

ダイナミックロープ 取扱説明書

警告：ベアールダイナミックロープは頑丈な外被で被われているため摩耗や湿気に強く、製品寿命を延ばすことにもつながっています。新品時のロープの外被は滑りやすく、確保/下降器具の制動を十分に得られないことがあります。ご使用になる前に必ず確保/下降器具との制動の強さを確認して下さい。

使い方

- 本製品をお使いになる前に、取扱説明書をよくお読みになり正しくお使い下さい。
- 本製品はクライミングで使用するためのダイナミックロープです。セーフティチェーン(ハーネス、カラビナ、スリング、アンカー、確保/下降器など、墜落を止めるための道具)と組み合わせて使用することができます。
- **ロープのタイプ**
-シングルロープ(図1左)：セーフティチェーンに対して1本で使用します。
-ハーフロープ(図1中)：懸垂下降の可能性があるクライミング、登山、マルチピッチのクライミングに使用します。
-ツインロープ(図1右)：登山とアイスクライミングに使用するロープで、2本同時にカラビナに通して使用します。
- ハーフロープとツインロープは、歩行の補助用として使う時を除いて、決して1本だけでは使用しないで下さい。
- クライミング中は墜落時のロープの伸びとプロテクションの位置関係を考慮し、グラウンドフォールしないように注意して下さい。
- 懸垂下降やトップロープを行う時は、ロープの長さが1ピッチの最低2倍あることを確認して下さい。安全性を高めるためにロープ末端に結び目を作して下さい。
- セーフティチェーン(ハーネス、カラビナ、テープ、スリング、アンカー、確保/下降器)はUIAAまたはEN規格に適合した製品を使用して下さい。細い径のロープを使う時は、その径に対応した確保/下降器を使用して下さい。
- 機械的な制動機構を持つ器具を使う時は、ロープの直径やその他の性能が器具に対応していることを確認して下さい。

注意：新品のロープは外被表面が滑りやすく、確保/下降器の制動力が著しく低下します。ハーネスにロープを接続する時は、エイトノットを使って直接結びつけて下さい。

● **ロープは、十分に締まったエイトノットでハーネスに結び付けて下さい。**

● 少しでも墜落の可能性がある場合、カラビナを介してハーネスにロープを接続することは危険ですので避けて下さい。

● 懸垂下降で2本のロープを結ぶ時は、ダブルフィッシャーマンノット、テープノット、もしくはエイトノットを用いて下さい。

点検

- **ロープを初めて使う時は、捻れやキンクを防ぐために、図2②～⑥の手順でロープを解いて下さい。**
- 鋭い岩角、落石、アイスアックス、クランポン、その他ロープを切断するおそれのあるものからロープを保護して下さい。
- 警告：UIAA岩角耐性テストをクリアしているからといって、鋭利でざらついた岩角をまたいでいるロープが墜落を止めてくれる保証にはなりません。
- 2本のロープを1個のカラビナやマイヨンラビッドに通すと、お互いが擦れて発熱し、切断するおそれがあります。
- ロープを2つ折りにして懸垂下降やトップロープを行う時は、必ずカラビナがマイヨンラビッドに通して下さい。
- スリングに通さないで下さい。
- 木の枝で折り返さないで下さい。
- ビトンやハンガーの穴に通さないで下さい。
- ロープを焦がし、外被の寿命を縮めますので、高速の懸垂下降やローダウンは行わないで下さい。ポリアミド繊維の融点は230℃です。高速の下降によってこの温度に達する場合があります。
- カラビナや下降器にバリやえぐれが無いことを点検して下さい。
- カラビナはロープクリップ用とアンカークリップ用に分け、その役割を替えないで下さい。アンカークリップに使ったカラビナは傷つきやすく、ロープクリップ側に使うとロープを傷つける原因になります。

- 濡れたり凍ってしまったロープは磨耗に弱く強度が低下します。使用後は入念に点検して下さい。
- ロープは80℃を越えない環境下で使用、保管して下さい。
- 使用前も使用中も、救助が困難になる可能性があることを考慮に入れておいて下さい。

手入れとメンテナンス

- ロープに化学薬品を近づけないで下さい。特に酸は、ロープ繊維に目に見えないダメージを与えます。
- 必要以上に紫外線に晒さないで下さい。直射日光の当たらない、湿気が少なく涼しい場所に保管して下さい。ヒーターなどの熱源から離して保管して下さい。
- ロープを持ち運んだり地面に広げる時は、埃から保護し捻れを防ぐために、ロープバッグの使用をお勧めします。
- ロープがひどく汚れたら、冷たい真水で洗い流して下さい。場合によっては洗剤を使い、化繊ブラシでブラッシングして下さい。消毒はナイロン繊維に影響を与えない薬剤を使用して下さい。
- 使用後や洗浄後に濡れているロープは、涼しくて直射日光の当たらない場所に陰干しして下さい。
- ロープの使用前後に、ダメージを受けていないかをロープ全体に渡って点検して下さい。目で見ただけでなく、手で触って確かめて下さい。
- 定期的に入念な点検を行って下さい。使用頻度が高い場合で3ヶ月に1回、使用頻度が低い場合で1年に1回が目安です。
- ロープは個人的な装備です。他人に貸したりしないで下さい。あなたの手を離れたところで使われたロープは、目に見える症状が無くともダメージを受けている可能性があります。
- ロープを何本かに切り分ける時は、新しい末端に、オリジナルの末端と同じ記載を書き込んで下さい。

寿命

- 寿命＝初めて使用するまでの保管期間＋使用期間
- 寿命は使用頻度と使い方に左右されます。
- 摩耗、紫外線、湿度はロープの性能を徐々に低下させます。
- 使っているうちにロープ繊維は太くなり、それに伴って長さは最大10%短くなります。
- 保管期間：良好な保管状況の場合、ロープを初めて使うまで5年間保管しても、新品状態を維持します。
- 使い始めたロープの製品寿命の目安は、10年です。
- 警告：上記の寿命はあくまで目安であり、たった1回の使用で破断する場合があります。10年より早めに破棄すべきかどうかは点検によって判断して下さい。正しく保管することが重要です。使い始めたロープは10年以上使うことはできません。ロープの最大製品寿命(使い始める前の保管期間＋使い始めてからの期間)は15年です。
- 下記の場合、直ちに使用を止めて破棄して下さい。
 - 落下係数2に近い激しい墜落を受け止めた場合
 - 点検によってロープの芯にダメージを見つけた場合
 - 外被が擦り切れている場合
 - ロープに化学薬品が触れた場合
 - ロープの安全性に少しでも不安を感じた場合

警告

- この取扱説明書では多くの誤用例を紹介していますが、それが全てではありません。実際には無数の誤用例があり、全てを記載することはできません。
- 本製品はクライミングと登山専用に設計されています。
- クライミングと登山には固有の危険があります。
- 本製品を使用するには特別な知識とトレーニングが必要です。

略語の意味

F: 衝撃荷重
 Ø: ロープ径
 N: UIAA耐墜落回数
 ED: 動的伸び率
 SS: 外被のすれ
 M: 1mあたりの重量
 MAT: 材質
 PA: ポリアミド
 ES: 80kg静荷重時の伸び率
 U1: 初めて使用した日
 BN: バッチナンバー

マーキングの意味

CE: ユーロッパ規格に適合。
 0120: 生産管理監督機関の番号。SGS
 217-221 London Road-Camberley-
 Surrey-GU15 3EY-United Kingdom
 シリアルナンバー: 下2桁は製造年を表します。

- ①: シングルロープ
- ②: ハーフロープ
- ③: ツインロープ

EN892: 規格番号。

CE製品試験の認証機関: CETE APAVE
 SUDEUROPE- BP 193 - 13322
 MARSEILLE Cedex-France(認証機関番号:
 0082)

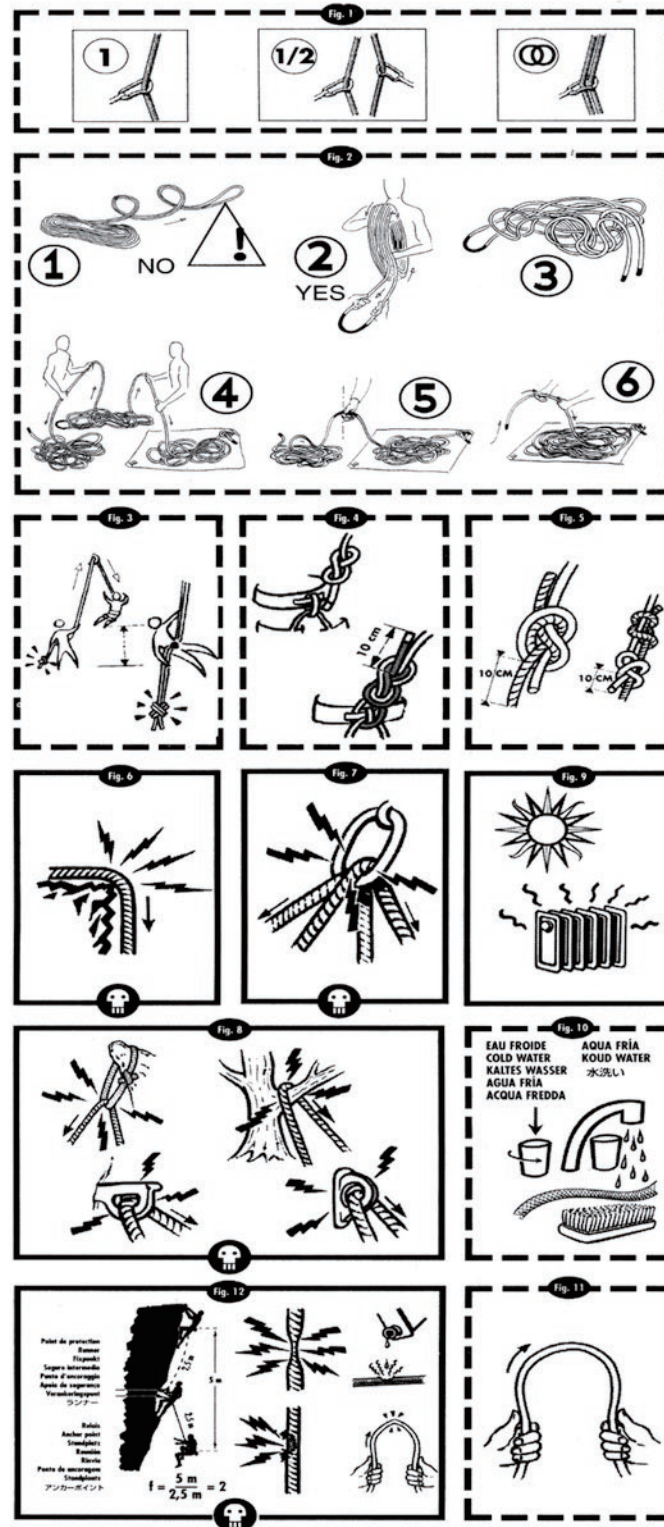
3年間保証

ご購入日から3年間、材質もしくは製造上の
 欠陥が見られた場合のみ、無償交換いたしま
 す。下記のケースは保証の対象外になります。

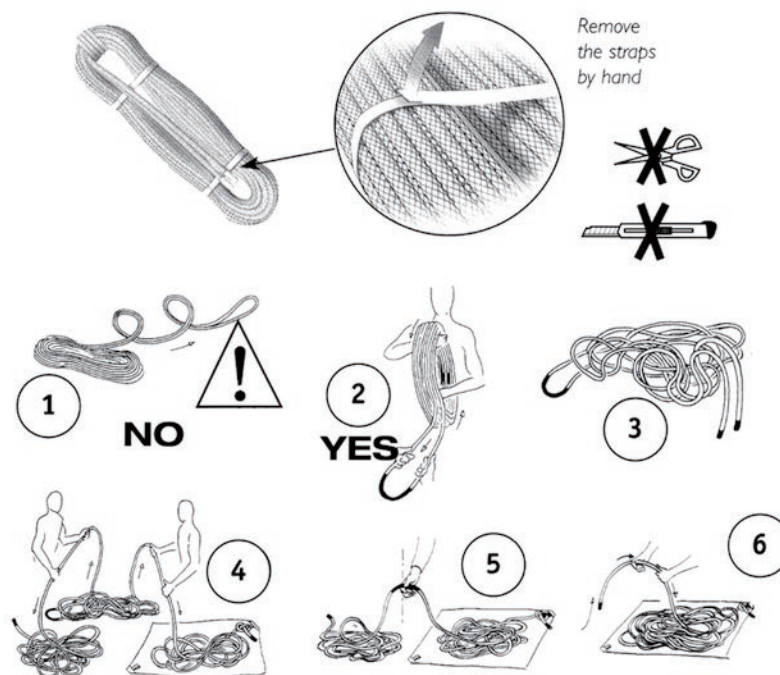
- 通常の使用による磨耗
- 改造や変更を加えた場合
- 保管が不適切だった場合
- 手入れが不十分な場合
- 事故や不注意による損傷
- 不適切もしくは不正確な使い方による損傷

免責

本製品を使用したことによって起こる直接的、
 間接的、偶発的、その他の損害に対して、ベア
 ル社は一切の責任を負いません。



How to uncoil 新品ロープの解き方 a rope



How to wash and dry a rope

Hand washing

Dilute 10% of the "Rope Cleaner" in
 a volume of tepid water < 30°C.

- Wash the rope or harness with
 many passes of a Beal "Rope Brush".
- Rinse in clean water
 using a shower or hose.



手洗い

ロープクリーナーを10%に希釈し、
 30℃以下の温水で手洗いして下さい。
 - ロープブラシを併用すると効果的です。
 - 洗浄後はシャワーやホースでしっかりと
 濯いで下さい。

Machine washing

Slip the harness or the rope loosely
 into a pillowcase.

- Put 75 ml of "Rope Cleaner" into the
 machine, regulated to 30°C maximum,
 without spin drying.



機械洗い

ビローケースにゆったりと入れ、75ml
 のロープクリーナーを洗濯機に投入し、
 30℃以下の温水で洗って下さい。脱水
 はしないで下さい。

Drying

Drying should be done naturally, for exam
 ple by hanging on a line, whilst avoiding
 exposure to bright sunlight.

乾燥

直射日光の当たらない場所で物干し竿に
 掛けて陰干して下さい。